

花粉の季節、マスク女子の80.6%が自分の肌に自信ナシ

マスク着用による肌のトラブルに関する調査を実施

～花粉予防に「マスクをする」一方で、マスクによる肌トラブルを抱えている結果に～

美容家電のバイオニア、ヤーマン株式会社（代表取締役社長：山崎貴三代、所在地：東京都江東区）では、スギ花粉が飛散し悩みの多い春シーズンに、20～39歳の花粉に悩む女性916人を対象に、花粉対策のためのマスク着用による肌のトラブルについて、アンケート調査を行いました。

【トピックス】

1. 花粉に悩む女性の73.2%が対策のためにマスクを着用
2. 花粉対策のためにマスクをしている女性の80.6%が自分の肌に自信ナシ！
3. マスク着用による肌トラブル1位は「顔のかゆみ」
4. 花粉による悩み改善のため「マスクをする」が、マスクによる肌トラブルの不安も

【調査概要】

調査タイトル：花粉に関するアンケート

調査方法：インターネットリサーチ

調査期間：2017年3月17日～3月21日

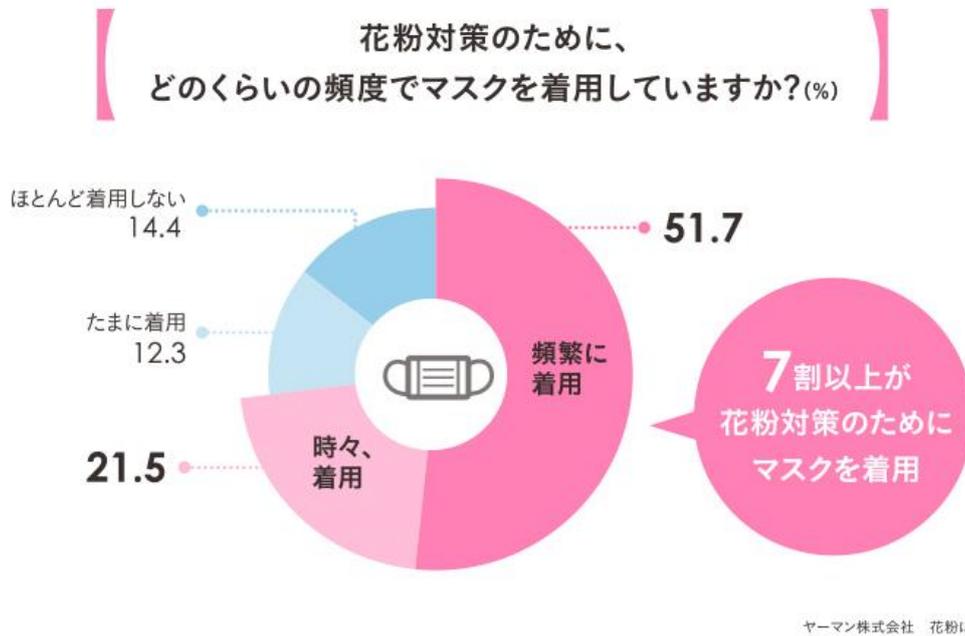
調査対象：花粉に悩む20～39歳女性 916人

【関連サイト】うるツヤ素肌 サークルピーリングプロ

<https://www.ya-man.com/products/circle-peeling-pro/lp/>

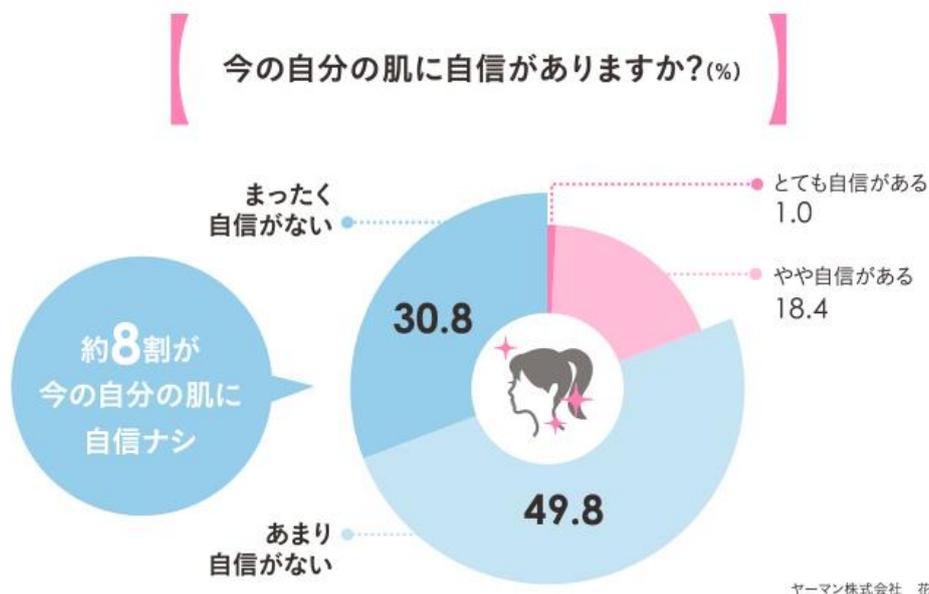


1. 花粉に悩む女性の73.2%が対策のためにマスクを着用



厚手のコートから解放されて、心がウキウキする春。一方で、花粉で悩みを抱えている人も少なくありません。そんな花粉に悩む20代～30代女性916人のうち、マスクを「頻繁に着用」する割合は51.7%と半数以上を占めました。「時々、着用」(21.5%)と合わせると7割を超える女性が花粉シーズンにマスクを着用していることがわかります。花粉シーズンに、マスクは必須アイテムと言えます。

2. 花粉対策のためにマスクをしている女性の80.6%が自分の肌に自信ナシ！



さらに、花粉対策のためマスクを「頻繁に着用」、「時々、着用」している女性 500 人に、今の自分の肌に自信があるかどうか聞いたところ、自分の肌に自信がある人の割合は 19.4%と、2 割未満にとどまりました。これに対し、自信がない人の割合は 80.6%にのぼり、花粉対策のためにマスクをしているマスク女子の大多数が何らかの肌トラブルを抱えていることがわかりました。

肌トラブルにはいろいろな原因がありますが、マスク女子にとって、マスクは肌に負担をかける大きな要因かもしれません。そこで、次はマスクが原因だと思われる肌トラブルについて聞いてみました。

3. マスク着用による肌トラブル 1 位は「顔のかゆみ」



ヤーマン株式会社 花粉に関するアンケート(N=500 複数回答)

花粉対策のためにマスクを着用している女性 500 人に、マスク着用が原因だと思われる肌トラブルについて聞いたところ、1 位は「かゆみ」(24.8%)という結果となりました。2 位以下は「ニキビ・吹き出物」(20.6%)、「ほてり」(16.6%)、「かさつき」「赤み」(ともに 14.6%)と続きます。

4. 花粉による悩み改善のため「マスクをする」が、マスクによる肌トラブルの不安も

花粉による悩み改善 のために行っていることTOP10

| | | |
|----|----------------|-------|
| 1 | マスクをする | 52.5% |
| 2 | 手洗いをきちんとする | 40.4% |
| 3 | 洗顔をしっかり行う | 37.4% |
| 4 | 窓を開けない | 31.7% |
| 5 | 肌の症状に合うスキンケア | 30.1% |
| 6 | 洗濯物は外に干さない | 29.2% |
| 7 | 空調で花粉を除去する | 25.3% |
| 8 | 家に入る時に花粉を払い落とす | 18.8% |
| 9 | スプレーやクリームで防ぐ | 15.4% |
| 10 | 洗顔料を選ぶ | 10.7% |

ヤーマン株式会社 花粉に関するアンケート(N=356 複数回答)

マスクによる肌トラブル改善 のために行っていることTOP10

| | | |
|----|-----------------|-------|
| 1 | マスクを長時間つけない | 42.1% |
| 2 | マスクを適切な頻度で交換する | 34.7% |
| 3 | マスクの下にメイクはしない | 31.6% |
| 4 | 洗顔をしっかり行う | 31.3% |
| 5 | 肌の症状に合うスキンケア | 26.9% |
| 6 | フィットするマスクを選ぶ | 25.7% |
| 7 | マスクの素材を選ぶ | 23.8% |
| 8 | 洗顔料を選ぶ | 10.8% |
| 9 | マスクの中にガーゼなどを当てる | 9.6% |
| 10 | 美顔器を使う | 5.0% |

ヤーマン株式会社 花粉に関するアンケート(N=323 複数回答)

花粉対策のためにマスクをしている 500 人のうち、花粉による悩みやマスクによる肌トラブルを持つ女性たちに、花粉による悩みの改善のために行われていることを聞いたところ、1 位は「マスクをする」で 52.5%と、他項目を大きく上回っています。以下、「手洗いをきちんとする」(40.4%)、「洗顔をしっかり行う」(37.4%) が上位を占めました。一方、マスク着用による肌トラブルの予防や改善のために行われていること 1 位は、「マスクを長時間つけない」(42.1%) でした。次いで、「マスクを適切な頻度で交換する」(34.7%)、「マスクの下にメイクはしない」(31.6%)、「洗顔をしっかり行う」(31.3%) と続きます。花粉に悩む女性は、花粉を防ぐためにマスクを着用する一方で、マスクによる肌トラブルにも悩まされる状態に陥っていることがわかりました。

美容アドバイザー／スキンケアアドバイザー 岩瀬 玲さんからのコメント

マスクに付着する雑菌、肌の摩擦に要注意！肌にやさしく&しっかりと花粉や汚れを取り除くことがポイント



花粉が気になる季節は特にマスクを着用する機会が増えます。それ以外にも最近では 1 年中マスクをする人も見かけますよね。マスクをする際に気をつける点は、常に清潔なマスクを使用すること、摩擦に気をつけることの 2 点です。肌に密着するマスクが不潔だったり、雑菌がたくさん付いたりすれば肌トラブルの原因になることもあります。また、長時間マスクをしていると、知らず知らずのうちにお肌に摩擦を与えていることも。花粉の時期は、花粉や汚れをきちんと取り除くことも大切です。ただし、しっかり落としたいからといってゴシゴシするのは NG。肌に負担がかからないように、やさしく、しっかり汚れを取り除くことを意識しましょう。面倒になりがちなかレンジングですが、お肌を健やかに保つには欠かせないポイントです。

花粉に悩む女性におすすめ！トラブル肌にもやさしく&微粒子汚れまでしっかりオフする洗顔器「サークルピーリングプロ」

今回の調査結果から、花粉に悩む20代～30代の女性の多くは、花粉を防ぐためにマスクを着用することで、マスクによる肌トラブルにも悩まされていることがわかりました。ヤーマンの「サークルピーリングプロ」は、毎秒約90,000回の超音波振動で肌に付着した微粒子汚れを浮かせてオフ、毛穴に詰まった汚れまで取り除きます。肌への負担を軽減するカップ型ヘッドでやさしくスキンケアできるので、肌トラブルに悩まされることが多い花粉シーズンのケアにもおすすめです。

【記事引用について】

記事を引用される場合は、出典がヤーマン株式会社であることを明示して、該当リンク (<https://www.ya-man.com/products/circle-peeling-pro/lp/>) を同時に掲載するようお願いいたします。

【製品概要】

■サークルピーリングプロの特長

商品 URL <https://www.ya-man.com/products/circle-peeling-pro/lp/>

独自のカップ型ヘッドで肌への負担を軽減しながら汚れをすくい取るピーリング美顔器です。毎秒約90,000回の超音波タッピングとイオンによるケアで、毛穴のざらつきオフからうるおい&引き締めケアまで。PM2.5（*1）などの微粒子汚れにも対応。生活防水対応（*2）で、お風呂の中でもご使用いただけます。

*1.....2.5µm以下の微粒子状物質の総称です。また、有害物質のすべてを除去できるものではありません。

*2.....IPX4相当。

■製品情報

商品名 サークルピーリングプロ

販売価格 18,000円（税抜）

定格 DC5.0V 0.8A

消費電力 約3W（充電時）

充電時間 約2 - 3時間

※使用環境によって、充電時間は前後します。

外形寸法 約W43 × D40 × H169（mm）

製品質量 本体：150g

材質 本体：ABS樹脂／ポリカーボネート／ステンレス

製造国 日本

付属品 ACアダプター 1個



【ヤーマン株式会社について】

ヤーマン株式会社は1978年に設立された、美容家電・コスメのメーカーです。

ヤーマンの基本理念は「お客さまの美と健康に対する向上心を充足するために、先端技術に裏づけられた“志”ある商品を提供する」こと。幅広い世代で拡がりゆく美容健康意識に応えて、独自性の高い魅力的な商品を提供していくことで、美容健康関連業界のデファクトスタンダードを確立させてまいります。